

「国際青年育成交流」事業

International Youth Development Exchange Program (INDEX)

皇太子殿下の御成婚を記念して平成6年度から開始された本事業は、今回で18回目を迎え、平成23年度は9月11日(日)～28日(水)、ドミニカ共和国、エストニア共和国、ヨルダン・ハシェミット王国、ラオス人民民主共和国に派遣されました。各団

は、団長1名、副団長1名、参加青年10名(ドミニカ共和国、エストニアは青年9名)で構成され、それぞれの訪問国で表敬訪問、施設の視察、ホームステイ、現地青年とのディスカッションや交流など、様々な活動に参加しました。

ドミニカ共和国



大統領府正面玄関にて佐藤宗一大使と記念撮影



環境センターにて、JICAボランティアによる環境教育についての説明を受ける



広島カープベースボールアカデミーを訪れ、養成所の選手とキャッチボール体験をする



コンスタンサの日本人移住者の墓地を訪れ、今までの御苦労を偲んで、線香とお花をお供えする



コンスタンサの日本人公民館にて、パエリア作りを体験する



ホストファミリーと共に

エストニア共和国



日本大使館にて、星秀明在エストニア日本国特命全権大使(左から6人目)を表敬訪問する



クローガランナのユースキャンプで、「青年の社会参加に必要なスキルと知識」について開放的な場所で率直に話し合う



ホストファミリーと共に



課外教育の現場であるホピースクールにて、現地の少年と五目並べに挑戦する



タリン旧市街のレストランにてエストニア伝統料理作りの体験をし、食文化を学ぶ



タルトゥ大学にて、日本語を学ぶ学生と互いの国の学生生活や就職について話し合う

ラオス人民民主共和国



日本大使館にて、小林茂紀参事官(右から4人目)を表敬訪問する



特定非営利活動法人「ラオスのこども」を訪問し、秋元波氏から活動について説明を受ける



ルアンパバーンにて僧侶へお布施をする托鉢を体験する



ラオス青年同盟中央委員会のDr. Vilayvong BOUDDAKHAM, Secretary Generalを表敬訪問する



パーコム小学校にて児童と交流する



ホストファミリーと共にバーシー(幸せや旅の安全を祈願する儀式)を体験する

ヨルダン・ハシェミット王国

ヨルダン派遣団で得たことを、いかに医療界に還元するか

平成23年度「国際青年育成交流」事業 ヨルダン派遣団 青木 剛志

私は、地方国立大学の医学部に所属し、将来は留学して国際的な場で活躍できる研究者になりたいと夢見てきた。その夢のためには広い視野が必要であると考え、できるだけ色々な場に出て行って様々な人に出会うよう心がけてきた。そんな中、幸運にも第18回「国際青年育成交流」事業ヨルダン派遣団の一員として派遣していただいた。

本事業を通じて、本当に多くのことを感じ、学ばせていただいた。ほんの一例をあげると、JICA隊員の活動体験プログラムがあり、障害者施設を訪問した。そこに、不倫の男女間から生まれたイスラム社会から見捨てられた孤児がいたことに驚いた。厳しい現実を目の当たりにする貴重な体験だった。また、事業全体を通じて、ディスカッションや大勢の前で発表する機会が多く、コミュニケーション力を向上できた。そして、派遣団自体から得たものも大きい。他の団員は、普段狭い世界にいる私にとって、個性的な背景と知識を持った魅力的なメンバーだった。彼らから受けた刺激のおか

げで大きく成長できた。派遣中、私の性格・適性を考えて親身にアドバイスをいただいた増田久雄団長には深く感謝している。

国際化する世界の中でムスリムへの理解を広めることは、派遣団10人に共通する課題であるが、私は個人として、特に医療界に貢献できる形で、本事業で得たことをいかしたい。現在、コメディカルの同僚としてムスリムと向き合う局面がすでに到来している。看護師の人手不足を補うために、東南アジアから看護師候補者を受け入れているのだ。東南アジアにはムスリムが多いので、候補者がムスリムである可能性は高い。また、将来的に移民を受け入れる時代になれば、患者としてムスリムに向き合うこともあるだろう。このように、医療界にムスリムへの理解を広げることには大きな意味がある。ここに貢献することを私の抱負としたい。



青年海外協力隊の活動現場にて障害者施設を訪問する(筆者中央)

「国際青年育成交流」事業 ヨルダン・ハシェミット王国派遣団日程

| 月 日 | 主なプログラム |
|-----------------|-------------------------------------------------|
| 9月12日(月) | 日本大使館にてオリエンテーション、JICA日本語学習センター視察 |
| 9月13日(火)～14日(水) | 高等青年評議会表敬訪問、キング・フセイン・ブリッジ、死海、ペトラ視察 |
| 9月15日(木) | ジェラシュ視察、アジュールンにてラバド城、自然保護区視察 |
| 9月16日(金) | マダバにて、サミール・ナウリ元駐日大使と懇談 |
| 9月17日(土)～18日(日) | JICA青年海外協力隊員の活動視察 |
| 9月19日(月)～21日(水) | 合宿型ディスカッション |
| 9月22日(木)～24日(土) | ホームステイ |
| 9月25日(日) | 王宮にてハムザ王子殿下御接見、下院議員との懇談、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 訪問 |
| 9月26日(月) | 国連パレスチナ難民救済事業機関 (UNRWA) 訪問 |
| 9月27日(火) | ヨルダン発、成田着 (28日) |